

令和2年2月3日

入試広報課

令和元年度 入試広報課 重点目標（総合評価）

入試広報課の役割

入試広報課では、主にホームページ（HP）とホワイトボード（1学年職員室掲示板）、戦績掲示板（太田門横、入試センター）の3つの手段で情報を発信している。伝える内容は、教育内容（施策や方針）から学校行事やクラブ活動、それぞれのハウスの動向など木更津総合高等学校の業務全般にかかわることである。これらの情報を正確に分かりやすく伝えることが、入試広報課の基本的な役割である。

入試広報課の重点目標：『つながりを深める媒体となる』

自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項
3	HPを通じて、学校行事や部活動ほか、生徒の校内及び学校外での活躍を多数紹介した。保護者や地域とのつながりを深めることができた。	年度開始から1月末まで、偏りはあるが、月平均10本程度の記事を掲載した。

入試広報課の方針

上記の役割を十分に果たしその目標を具体化するため以下の項目に重点を置き、今年度の業務に取り組む。

① 正確な情報収集と迅速な発信

自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項
3	リニューアル以降、HP上への記事の掲載や掲載後の変更・訂正が即座に行えるようになった。	改元の際には、掲載文章を迅速に差し替えた。台風被災時には、緊急時の発信を補うことができた。

② 入試広報課内の連携と役割分担の徹底

自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項
3	課員各自がそれぞれの役割を十分果たしていた。また互いの連携も概ね良好であった。	文章の校正については、課員全員で確認し、極力不備を廃している。

③ 各ハウス、各部署、生徒会及び部活動顧問との密な連絡

自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項
2	特に、部活動顧問・ホームステイ担当・コース長には負担を強いていることもあるが、多忙な中でも、情報や写真の提供など、快く協力に応じてもらっている。	戦績の発表が遅れ、発表の機会を逸してしまうことがあった。